

平成 28 年度 北海道小学校長会 第 5 回理事研修会

第 60 回 道小教育研究 宗谷・稚内大会進捗状況について



各地区の校長会の皆様には大会に向けて様々なご支援とご協力をいただいていることに感謝している。特に、松井会長はじめ道小事務局、研修部の皆様には円滑な大会運営に向けて多くの助言と協力をいただいていることに感謝を申し上げる。小樽大会、井村指名理事よりていねいに引き継ぎをいただいている。参考にしながら今準備を進めている。

現在、宗谷校長会は会員 58 名であるが、来年度は 2 名減って 56 名となる。実行委員会を組織して準備を進めている。1 月 31 日には道小松井会長、角野事務局長にお越しいただき、開催地の稚内市の副市長、教育長、宗谷教育長へ表敬訪問したあと、主会場、分科会会場の確認をしていただいた。2 月 15 日までに、稚内市並びに稚内市教育委員会、宗谷管内教育委員会、連絡協議会より後援名義の承認をいただいた。

本日、一次案内を理事の皆様へお配りした。各会員への配付をお願いしたい。

事務局では既に二次案内の作成に入っている。5 月の総会で配付の予定である。個人申し込み表も小樽大会のものを参考にして現在作成中である。道小HPを利用した申し込みになる。大会要項の外枠が編集済みである。宗谷管内らしい写真を多く使い編集中である。

会場部では、各会場の連携が進んでいる。分科会で使用する機器についてはプロジェクター、スクリーンの用意ができています。最新機器を借りることになった。実物投影機については例年通り道小事務所と連携を図りながら用意する。

庶務部では、お弁当の用意が進んでいる。今後、試食選定となる。ホテル会場は保健所の指導でお弁当を持ち込みはできないということで、主会場で食べる方向で調整している。飲料水については、利尻の名水 リシリアを提供していただくことになっている。

今回は主会場から分科会会場まで徒歩 10 分圏内なのでシャトルバスは運行しない。来年度 4 月には、管内の人事異動が終わった後、組織委員会を再構築し、業務分担を確認し本格的な準備に入る予定となっている。宗谷は全ての学校がへき地級に指定されている。札幌から JR で 5 時間と最北の地ではあるが、宗谷稚内らしいおもてなし、内容の充実を目指して、実行委員会一同、総力を挙げて準備を進めている。